

**無所属 一人会派** HP「辻よし子と歩む会」で検索

3月議会

一般質問

# 会派くさしぎ 辻よし子の 市議会レポート

ѿ 197-0802

あきる野市草花 3012-20

T&F: 042-559-6941 携帯: 090-9386-1275

e-mail: kusasigi@nifty.com

小さな声に耳をすまし、大きな力にひるまず!

### 誰のための開発か

~瀬戸岡・霞野地区~

瀬戸岡・霞野地区(圏央道日の出インター東側)で、 工場や物流倉庫を誘致する開発が進められようとし ています。いかに問題の多い計画であるかを一般質 問で明らかにしました。

#### ◆上位計画に反する開発

当該地は市街化調整区域(市街化を抑制する区域)で、上位計画である都市計画マスタープランでは、将来、市街化区域に編入した上で住宅系の開発をする地区になっています(全7.6 ha)。ところが、今回の計画では市街化調整区域のまま、区域の一部(2.8 ha)に産業系の工場等を誘致しようとしています。

上位計画に適合しないことを指摘すると、「この開発に合わせて上位計画の変更を検討している」という

驚きの答弁が返ってきました。主客転倒しています。

#### ◆どのような工場が来るか、わからない!?

市街化調整区域のままでは用途地域\*が指定できず、工場の種類等の規制ができないのではないか、 と質問したところ、「どのような工場が来るかわからない」という答弁。住宅地が隣接しているのに、あまりにも無責任な計画です。

#### ◆建築基準法に抵触

計画で建ぺい率 60%、容積率 150%(建物の高さや大きさを制限する値)と定めた根拠を尋ねたところ、なんと根拠がないばかりか、今のままでは建築基準法に抵触し、建物が建てられない恐れもあることが明らかになりました。

## 3 月議会 ポイント

- ●誰のための開発か(1-2頁)
- ●日米地位協定の改定を求める陳情、再び不採択に(2頁)
- ●一人会派は議会運営の議論に参加できない!? (2頁)
- 2022 年度予算が審議される(3頁)
- ●引田駅北口土地区画整理事業で、新たな問題が発覚(4頁)

#### 賛否の分かれた主な議案(3月定例会議)

〇:賛成、×:反対 (* 2 人欠席)	くさしぎ	目民党   志清会	公明党	未来	共産党	結果
	(辻1人)	ぶ用云 (議長を除く10人)	(3人)	(3人)	(3人)	
2022 年度 一般会計予算 (3頁)	×	0	$\circ$	$\circ$	$\circ$	可決
2022 年度 区画整理事業 特別会計予算	×	0	$\circ$	$\circ$	×	可決
2022 年度 下水道事業予算 (3頁)	×	0	$\circ$	$\circ$	×	可決
引田駅北口地区整地、道路、排水工事の契約変更(4頁)	×	0	$\circ$	O*	×	可決
日米地位協定の改定を求める陳情(2頁)	0	×	×	0	0	不採択
日本政府に核兵器禁止条約への参加を求める陳情	0	×	×	0	0	不採択
インボイス制度の導入中止を求める意見書提出を求める陳情		×	×		0	不採択

さらに、西側に予定されている道路の拡幅(6 メートルから9メートルへ)については計画上の 位置づけが曖昧で、隣の日の出町との協議もされ ておらず、先行きが不透明なことがわかりました。

#### ◆無理な提案を市長命令で!?

この計画は、一民間事業者からの提案によって 進められています。しかし、計画を決定するのは あきる野市であり、提案内容によっては受理しな いことも、内容を変更することもできるはずです。 なぜ、無理な提案のまま進めようとしているのか 疑問をぶつけたところ、市長から事業者の提案に

一人会派は、 議会運営の議論に 参加できない!? 議会運営のあり方に ついて議論をする場が 議会運営委員会(以下、 議運)です。7人の委 員を選ぶ際、人数の多

い会派から席取りをしていくので(通称ドント方式)、通常一人会派は議運に入ることはできません。前期までは人数の多かった会派「明るい未来を創る会」に席を1つ譲っていただいたお陰で、幸運にも議運のメンバーになることができました。今期は会派「未来」の議席が減ったためにそれが叶わなくなり、オブザーバーとして参加しています。

これまであきる野市議会では、全会一致を大切にし、オブザーバーにも発言を認めていました。ところが、新人委員の1人がそもそもオブザーバーとは何か、と言い出したことがきっかけとなり、自公の委員を中心にオブザーバーの発言を認めない方向へと議論が進められてしまいました。「オブザーバーは委員ではないのだから、議論に影響を与えるような意見を言われては困る。だから発言させない」と言っているように聞こえました。

一人会派を締め出す方式で委員を選び、発言 もさせないとなれば、少数意見の尊重を謳った 民主主義の理念はどこにいってしまうのでしょ うか。 沿って進めるよう業務命令書まで出ていることが 明らかになりました。都市計画に精通した職員の苦 悩はいかばかりかと思います。

最後に、この計画を施政方針にまで掲げた市長の考えを質したところ、第2弾として住宅系の開発を予定しているという話が飛び出しました。初耳です。担当部長からは、残りの地区の整備については見通しが立っていないという答弁があったばかりです。市長に答弁の食い違いを質すと、事業者からそのような話を聞いたという答えが返ってきました。「市長は一体誰と一緒に仕事をしてい

るのですか!」と批判せずにはいられませんでした。

\*計画的なまちづくりのために、都市計画法に基づいて、建築する建物の規模や用途を制限する区域。

日米地位協定の 改定を求める陳情が 再び、不採択に 日米地位協定の改定 を求める陳情は2018 年に一度不採択になっ ています。その後、あ きる野市上空における

米軍機の飛行訓練は激しさを増し、騒音被害や 事故への不安が高まっています。また、今回の 陳情では、新型コロナ・オミクロン株の感染が 米軍基地から広がった可能性が高いことや、有 機フッ素化合物による地下水汚染について、汚 染源が疑われる基地内の環境調査ができない問 題にも触れ、改めて不平等な地位協定の改定を 訴えています。

これに対して自民党志清会は、「改定はせずあくまで運用の改善を図る」、公明党は「5項目の要求を掲げ米政府に改善を求める」という、2018年と変わらない党の方針を述べて反対しました。これでは、あきる野市民の切実な訴えに答えたことにはなりません。

党の方針を代弁するだけでは、地方議員の責任を果たしたとは言えないのではないでしょうか

#### 予算 特別委員会

### 2022 年度の当初予算について審議されました

新年度の一般会計予算には期待できる事業も含まれていますが、一方で疑問を持つ事業も少なくなく、また、問題の多い区画整理事業と下水道事業の特別会計に多額の繰入れをしているため反対しました。

#### ◆生活困窮者への寄り添い支援に期待

生活困窮者への支援事業に、専門的な知識や経験を持つ民間事業者の職員が、委託事業として新たに配置されることになりました。相談者の必要に応じて病院や関係機関に同行したり、窓口で相談を待つだけではなく積極的に外へ出向く支援も考えているとのことです。

#### ◆せせらぎ教室を子どもたちの居場所として

適応指導教室から教育支援室に名前が替わった せせらぎ教室。居場所として必要な消耗品や、外 部講師を招聘する予算が付きました。

#### ◆国のコロナ対策交付金約3億円の有効な活用を

国から示されたあきる野市への限度額は約3億円。当初予算には、継続事業を中心に約1600万円計上されているだけで、今後、交付金の使い途が補正予算で示されることになります。第6波でクラスターが発生した介護施設等の社会福祉施設が大きな痛手を負っていることから、交付金を使った救済策の検討を求めました。

#### ◆非正規職員の処遇改善

国の補助金を受けて、市立保育園の会計年度任 用職員の保育士および児童館と学童クラブの会計 年度任用職員の報酬は3%引き上げられますが、 同じく国の補助金の対象になっている市立保育園 の会計年度任用職員の調理員、用務員、再任用職 員の保育士、および児童館の再任用職員が引上げ 対象から外されていることは問題です。

#### ◆図書館に防犯カメラは必要か

防犯カメラの新たな設置に関する経費が計上され、東部図書館の館内にも設置することになっています。果たして図書館に防犯カメラが必要でしょうか。しかも館内だけで12台も設置する予定です。

一方で要綱等による、プライバシー保護の規制が 十分されているとは言えません。

#### ◆教員補助員が活躍できる態勢を

新たに東京都の補助金を活用し、教員補助員の配置時間が増加されます。教員補助員に対する研修やケース会議等への参加の必要性については、2018年から繰り返し取り上げ、2019年には各学校で取り組むことが答弁で示されました。しかし、実際にどれだけの取組がおこなわれているか疑問であり、新年度においても進展が期待できる具体的な計画が示されていません。

#### ◆介護人材は、あきる野市にとって喫緊の課題

介護人材の確保策について、有効な手立てが見いだせないまま、昨年度執行率がゼロであった補助金制度が再び同額で計上されています。事業者の意見を聞きながら、補助金制度を見直す必要があることはもちろん、介護職の魅力を伝えるイベントや情報発信、長期従事者に対する奨励制度など、市が積極的に介護人材確保の取組をして欲しいと要望しました。

#### ◆旧態依然の下水道事業(下水道事業会計)

新年度の下水道工事には、1 軒当たりに換算した 工事費が 1500 万円にも上る地区があります。地形 的に工事が難しく、家の数も少ないためです。しか も、これまでの実績を見ると、工事完了後、すべて の家が下水道に接続するわけではありません。

過去の計画に縛られて、このまま工事を進めて

いってよいのでしょうか。下水道に代わる合併処理浄化槽に対してもっと公的支援を手厚くする等、効率的な汚水処理整備に向けた計画策定が急がれます。



#### 3月議会 議案審議

### 引田駅北口土地区画整理事業で、新たな問題が発覚

### ◆造成工事等の一括契約8億7560万円に、

#### 1億5000万円を追加

引田駅北口土地区画整理事業の造成工事等につ いては、一括して1つの業者(みらい建設工業) に委託しています。総額8億7560万円。5年半 もの長期にわたる契約は他市では例を見ない方法 です。ここに来てさらに約1億5000万円の工事 を追加することになり、契約変更の議案が初日に 提案されました。私を含む4人の議員が反対しま したが、賛成多数で可決されました。

#### ◆議場で虚偽答弁!?

初日の審議に納得がいかなかったため、情報公 開制度を使って契約書を調べたところ、驚いたこ とに議会での市の説明が事実と異なっていること が分かりました。新規工事という説明だった水道 管引込み工事が、既に当初契約に入っていたので す。そもそも当初契約に入れていなかったことが 不自然で、事前のヒアリングを含めて何度か確か めた内容です。単なる勘違いや言い間違いではな く、虚偽説明と言っても過言ではないでしょう。

市側も事態に気づき、最終日に訂正がおこなわ れることになりました。既に可決してしまってい る議案の扱いとしては、異例なことです。

最終日、市から訂正と謝罪があった後、質問の 時間が取られました。私はまず、水道管引込み工 事の図面がずさんであることを指摘し、業者への 二重払い等の不適切な契約になっていないか質し ました。市では改めて書類等を調べ、工事内容と 契約金額に誤りがないことを確認したとのことで した。しかし、なぜ虚偽説明をする必要があった のかについては、結局、曖昧なま までした。

#### ◆一部の地権者に便宜!?

契約変更における問題は、水道管工事だけでは ありませんでした。資料を調べる中で、おかしな 業務が含まれていることに気づきました。複数の 地権者に頼まれて、事業地内で発生した土を市内、 市外それぞれの私有地までダンプトラックで運ん でいたのです。中には4 t トラックで 73 台分も の土を運んでいるケースも! 発生土は本来、東 京都のリサイクルガイドラインに従って処理しな ければならないことになっています。それを誤魔 化すためか、契約変更の書類では「発生十」と書 くべきところを「客土」(外から持ち込んだ土)と し、運搬量が空欄になっている箇所もありました。

質疑において、この問題を追及したところ、市 は事実を認め、東京都のガイドラインに外れた行 為であるため、至急東京都と協議をして今後の取 扱いを考えるとのことでした。

他に、事業地内に残されたタイヤやバッテリー 等のごみを事業費で処分していたことも指摘しま した。たとえ不法投棄されたごみであっても、市 が民地のゴミを公費を使って処分することは原則 ありません。なぜ、区画整理事業では特別扱いに なるのでしょうか。

一部の地権者へ便宜を図ったとすれば、公平性 の観点からも許されることではありません。市民 から信頼される行政になるため、問題の原因をしっ かりと調査し、姿勢を正していって欲しいと思い

### 0000000000000000

会派「くさしぎ」は、「草の根市議」から

取った名前です。政党や大きな組 織に属さず、市民の横のつながり を大切に、草の根民主主義を目指 して活動しています。

現在は、辻よし子だけの一人会 派です。

\* クサシギは水辺の野鳥です→

**辻よし子プロフィール**: 1960 年生まれ。小学校教員を経て、 ボランティアとしてタイの農村教育に関わる。1995年よりあ きる野市に暮らす。「川原で遊ぼう会」を中心に、市内の環境 保全活動に取り組む。3.11 以後、新たに脱

原発の市民活動を始める。2015年10月 の補欠選挙で初当選。現在3期目。夫、次男、 ネコ1匹と草花に暮らす。



HP をご覧ください!